

令和5年度 中堅職員研修の御案内

将来のリーダーとなる職員を育成する研修です。リーダーに求められる実効性のある行政運営を担うための基礎となる法務能力、根拠に基づく政策立案能力、組織を的確に運営するマネジメント能力等の向上を図る研修です。カリキュラム見直しにより、研修期間を9週間から6週間に短縮し、行政法、民法、政策法務（応用）、政策形成、マネジメント、危機管理等に関する講義・演習・グループ研究等を体系的に実施します。受講者間のネットワーク構築も支援します。

1 育成する人材の到達目標

- 1 法的根拠を意識した業務遂行、法に基づく論理的思考の習得
- 2 政策法務の目的・効果及び条例立案の基本理解
- 3 根拠に基づく政策立案（EBPM）のプロセスの理解
- 4 コミュニケーション、プレゼンテーション、ファシリテーション、交渉技術の習得
- 5 新任監督者に求められるマネジメント、危機管理の重要性の理解及び将来のリーダーとしての自覚の醸成
- 6 広い視野の獲得及びネットワークの構築

2 対象者・予定人数

対象者：受講時年齢概ね30歳～40歳の職員（派遣元自治体の推薦を尊重し、柔軟に対応します。）

予定人数：各回 30人

3 実施期間・申込期限

〔第212回〕：実施期間：令和5年 9月5日（火）～10月18日（水）

申込期限：令和5年7月28日（金）

〔第213回〕：実施期間：令和5年 10月24日（火）～12月6日（水）

申込期限：令和5年9月15日（金）

4 研修科目・時間・概要・講師 ⇒ 別紙 研修科目・講師名簿のとおり

5 会場：公益財団法人東北自治研修所（東北自治総合研修センター内）

〒981-3341 宮城県富谷市成田二丁目22-1

（アクセスは、東北自治総合研修センターHPを参照してください。）

TEL：022-351-5771 FAX：022-351-5773

6 宿泊先：東北自治総合研修センター内の宿泊施設「青葉寮」（全個室）

※ 研修は、全寮制で行います。週末は、外泊が可能です。

7 経費

(1) 研修受講料は、無料です。（東北6県からの負担金により、実施しています。）

(2) 青葉寮（宿泊施設）利用負担金

4,100円/泊×43泊＝176,300円（税込） ※食事代は、別途必要です。

・研修終了後に発行する請求書により、貴機関から指定口座へ振込み願います。

・前泊・後泊をする場合は、4,100円/泊（夕食・朝食無し）を追加します。また、外泊する場合であっても、負担金は減額いたしません。

(3) 教材費等負担金

- ・研修期間中に法令及び判例等の情報を入手するために使用するデータベースの利用料（10,000円程度）をご負担いただきますが、負担金額は受講決定時にお知らせします。

(4) センター内食堂での食事

- ・1週間を超える長期研修等以外の宿泊は給食制（夕・朝食含む宿泊）としていますが、中堅職員研修は長期研修のため、宿泊負担金と食事代を別に取り扱います。夕・朝食を希望する受講者は、受講決定時の案内に従い、所定の様式で申込みください。昼食の事前申込は不要です。
〈参考定食価格（税込）：朝食550円、昼食650円、夕食820円 詳細は、東北自治総合研修センターHPを御覧ください。〉

(5) 準備物

- ① 書籍等：研修のテキストとして、準備していただく書籍は、次のとおり予定していますが、受講決定時に改めてお知らせします。

〔第212回・213回共通〕

- ・判例六法Professional 令和5年度版 有斐閣 6,380円（税込）
- ・条例づくり教室 構造の理解を深め、使いこなそう！ 板垣勝彦著 ぎょうせい 2,640円（税込）

〔第212回〕・基本行政法 第3版 中原茂樹著 日本評論社 3,740円（税込）

〔第213回〕・公務員をめざす人に贈る行政法教科書 板垣勝彦著 法律文化社 2,750円（税込）

- ② パソコン：マイクロソフトオフィス又は互換ソフト使用可、Wi-Fi接続可(IP設定は自動)のもの
- ③ その他：共済組合員証、寮生活に必要な日用品等。 詳細は、受講決定時にお知らせします。

(6) 現地調査経費

現地調査の交通費として、数千円が必要となる場合があります。調査先は、グループで選定します。

8 開・閉講式

第212回：開講式 令和5年 9月 5日（火） 13：00から 閉講式 10月18日（水） 16：00から

第213回：開講式 令和5年10月24日（火） 13：00から 閉講式 12月 6日（水） 16：00から

9 新型コロナウイルス感染防止対策

東北自治総合研修センターが定める感染防止対策にご協力ください。

10 施設の概要

- 研修棟：講堂1室、教室7室、演習室20室、図書室〔蔵書約6,600冊、パソコン(インターネット接続)・DVD〕、ラウンジ8室等 / Wi-Fi 対応
- 宿泊棟：宿泊室250室(うち身障者用3室)、娯楽室、談話室、大・中浴場(シャワールームあり)、食堂、売店/有線LAN・Wi-Fi 対応
- 屋内外施設：体育館、テニスコート、駐車場(270台)

※詳細は、東北自治総合研修センターのホームページをご覧ください。

11 連絡先

公益財団法人 東北自治研修所

〔東北6県の自治体職員の資質・能力の向上を図るため、6県の出資により設立された法人です。〕

URL：http://www.thk-jc.or.jp/thk-index.htm TEL：022-351-5771 FAX：022-351-5773

担当：三浦保徳、佐々木信一 E-mail：kensyu@thk-jc.or.jp

令和4年度 第211回中堅職員研修

受講レポートから抜粋

研修は、法律や経済、政策戦略、能力開発の幅広い科目があり、それぞれで基礎知識の習得のための講義があり、グループワークやゼミナール、視察を通じた実践的な内容が盛り込まれており、これまで私が経験した研修とは異なり、新たな知識や経験で怒涛のごとく2カ月が過ぎました。さまざまな科目を受講し、受講前とでは自身の思考や意識に変化が生じています。

持続可能な地域社会への政策戦略では、衰退する農業を再興するため、イノベーション戦略を目指し、政策を立案しました。グループメンバーの業務経験のない分野で、専門知識に乏しく、立案に苦勞しましたが、政策の組み立てるための能力の基礎を培うことができました。政策法務では、法令立案は、根拠があっても思い切った法令作成に至れず、先進的な条文を盛り込むには、胆力がかなり必要でした。今後の課題です。

様々なグループワークを通して、個人の重要視する点が違う中で、合意形成へ導くには、徹底的な検証が不可欠であると感じました。また、日ごろから全国の事例に目を向け、そこからヒントを得ることが有用だとわかりましたので、情報収集できるよう努めていきます。

本研修では、中堅職員として必要な知識習得や能力向上により自信を得られたことはもちろんですが、中堅職員としてあるべき姿、自分自身のあり方を明確にできたことが大きな収穫です。迷いや不安が生じていたなかで、このような研修の場、学習の機会を得られたことは本当に幸運なことだったと思います。幅広い知識を吸収し、視野がどんどん広がり、日々、学ぶことの面白さを感じ、2か月間の研修はあっという間に終わってしまいました。研修で学んだことを身につけるのは、これからの努力次第だと思います。今後、研修で得た多くの知識やスキルを一過性のものとせず、定着させるためにも中堅職員としての自覚を持ち日々研鑽を積み重ねて、今後のあらゆる業務に活かしていきたいと考えています。